

議事概要		日時	2025年7月31日
令和7年度第1回牛久市総合福祉センター運営協議会	場所 時間	牛久市総合福祉センター第1会議室 10:00～	
2025年7月31日	作成者	野口	
【出席委員】 清水 享、御代川 栄子、岩井 浩一、橋本 庄司、岡 邦彦、渡辺 恭子、長江 弘美、松浦 純一、清水 治郎、山本 光明 委員 10 名中全員出席			
【傍聴人】なし			
【事務局】石塚保健福祉部次長、柳橋社会福祉課長、榎本総合福祉センター所長、野口社会福祉課長補佐、石塚主査(総合福祉センター) (順不同・敬称略)			
(1)牛久市総合福祉センターの利用状況について (2)牛久市総合福祉センターの改修について (3)牛久市総合福祉センターの入浴施設について			
会 議 内 容 等			
<p>・委嘱状交付</p> <p>・会長、副会長の選出 岩井 浩一委員が会長、清水 治郎委員が副会長</p> <p>・議事</p> <p>(1)牛久市総合福祉センターの利用状況について 牛久市総合福祉センターの利用人数、利用推移について減少傾向を説明。</p> <p>(2)牛久市総合福祉センターの改修について 建築基準法第 12 条定期報告指摘事項を中心に改修。外壁改修、屋上防水、屋根改修、排煙窓改修、床、壁、天井等の内部改修などの建築工事、受変電屋外キュービク、LED 照明への更新等の電気設備工事。他、電話や放送設備などの弱電設備の更新や自動火災報知機等の更新などを設計。</p> <p>(3)牛久市総合福祉センターの入浴施設について 廃止を含めた見直しを進める方針を説明。入浴施設の老朽化が進み故障も頻発しており、今後使用していくには衛生面や安全面が危惧される。大規模改修にかかる多額の費用、運営にかかる経費のわりに、利用者の減少と固定化により、得られる効果が限定的であること、今後も利用者の大幅な増加は見込めず費用対効果の面からも継続的な運営は困難。廃止の方向性についてのご意見、廃止後の別用途での利用等の提案をいただきたい。</p> <p>・委員からのご意見</p> <p>(3)牛久市総合福祉センターの入浴施設について</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・時代も変わり昔のサービスを維持していくのは難しい。</li> <li>・高齢化や時代の変化により利用者が減少している中、固定化された特定の利用者に多額の税金をかけて改修し維持していくことは疑問。</li> <li>・介護施設等、社会資源が充実してきているため、利用者が減ってきているのかなというところもある。</li> <li>・入浴施設を廃止した後の福祉センターのどう活用していくのかがいいか議論の必要がある</li> <li>・廃止には利用している方への配慮は必要。</li> </ul> <p>・結果</p> <p>1.(3)牛久市総合福祉センターの入浴施設について 廃止の方向性は全員一致で反対意見なし。廃止にあたり廃止時期、周知方法、定期利用者への配慮について次回協議にて検討する。</p> <p>2.今後の福祉センターの用途転用について 次回以降、用途転用も含め代替案等、今後の福祉センターについて協議する。</p>			